

2025 第 26 号 <No.255> FIOH とのミニシンポジウムを開催（2025 年 12 月 18 日配信）

12 月 1 日（月）に、本学が学術交流協定を締結しているフィンランドの国立産業医学研究所（FIOH : Finnish Institute of Occupational Health）より Jari Hakanen 教授（社会心理学者）をお招きし、ミニシンポジウムを開催しました。Hakanen 教授には「Well-being at Workplace - Research and Practice」と題してご講演いただいた他、特別ゲストとして、慶應義塾大学総合政策学部の島津明人教授に「Development of the Workplace Loneliness Risk Chart」についてお話しいただきました。また、本学の教員や大学院生等もそれぞれの研究について発表し、活発な意見交換を行いました。本ミニシンポジウムは、参加者にとって今後の研究を深める貴重な機会となりました。



Hakanen 教授によるご講演



島津教授によるご講演



中田光紀教授（公衆衛生学）によるご講演



参加者との記念撮影